



1月 ほけんだより

平成28年12月28日
富士わかば保育園

11月の胃腸炎流行は12月に入ったあたりで落ち着き、現在は時々報告があるのみで大きな流行はなく、保育園では体調不良でのお休み自体がほとんどない状況です。
年末年始は出かける機会も多くなりますが、いつも通りの体調管理をよろしくお祈りします！

登園停止疾患時の送迎について

例：インフルエンザ、おたふくなどの、医師による登園許可の必要な疾患

保護者の方自身が登園停止疾患に感染し、症状があり、お仕事を休んでいる時期の送迎について（保護者記入の登園届が必要な疾患については、おこなっておりません）

- 門での送迎を毎年、お願いしています
- 登園停止疾患とわかり次第、保育園にご連絡ください
- 保育園に来ましたら、門のドアホンを押してください。門でお子さまの受け渡しをします
- できる限り、雇っている方はお家で安静にして、お願いできる方がいる場合は送迎をお願いしましょう（まずは早く元気になりましょうね！）
- ご家族に感染者がいても、子ども自身に医師による欠席の指示がなければ、特に休む必要はありません（でも朝、必ず保育園に、その旨はお伝えくださいね）

インフルエンザについて

- 潜伏期間（接触してから発症まで）
1～3日
- 感染期間（まわりにうつす可能性がある期間）
発熱前日～発症後3～7日
- 飛沫・接触感染なので…
手洗い…石鹸を必ず使う
「20」数を数える練習をしながら洗うのもOK
手洗い後のハンドケアも忘れずに…
マスク…咳が出るとき、
感染者の看病をするとき
混み合う場所に行くときなど…
うがい…こまめな水分補給でも◎
- 消毒…アルコールが効きます
デピカジェルなどでの手指の使用、食事時のテーブルやドアノブなど触れる部分の消毒に…

接触の可能性が高く、症状がとても似ている場合は、朝、お預かりする前に受診をお願いすることがあります。ご了承ください

登園停止疾患についてはすべてこのような対応をとっています

左記の通り、保育園で発症した時にはすでにまわりのお友達とうつっている可能性が高いと考えることができます。
しかし保育園での対応は基本的に、実際に発症してから医師による指示に従う流れとなります。いろいろと心配は尽きないと思いますが、やみくもに隔離すればいいわけではなく、罹患した子どもが早く治せるように、感染拡大しないように大人はどう行動するのか…が大切なのだと思います。

必要以上に怖がらず、登園マナーを守るだけでも、園内での流行はかなり抑えられます。皆さまのご協力をお願いします

年末年始のお願い

- できる限り、小さいお子様ほど、いつものペースを大きく崩さないように過ごしましょう
またどのクラスのお友達もですが、登園前日には普段のペースに戻し、疲れきったまま登園するのは避けましょうね
- 年末年始に体調を崩した場合も、ぜひ保育園に教えてください。
また、まわりで胃腸炎やインフルエンザなどの流行性疾患があった場合には、まだご自身に症状がないも教えてくださいね（連絡帳で構いません）

風邪と闘う身体を応援！

子どもを取り巻く環境を整え、風邪と闘える身体を作りましょう！基本的なことですが、とても大切なことですね

- 身だしなみを整えよう
 - ・鼻かみを教える
 - ・鼻水・耳だれ・目やには拭き取る
 - ・髪の毛は毎朝整える
 - ・爪を切る（週1回切ると決めてみてね）
 - ・服・靴のサイズは身体に合っている？
- 部屋が暑くない？寒すぎない？
服は厚着すぎない？
小さい子どもほど、こんなちょっとしたことで、体温が左右されていることがあります
- 肌のケアは日頃から
肌はばい菌と闘う最初の部分の代表。荒れていると、守る力が弱くなってしまいます



きりん組さん 7ッ化物推進講座について

H29. 2. 25 (土)
13:30~14:30

2階ホールでおこないます

親子で参加となります
持ち物等の詳細については1月下旬頃におたよりを配布します

やむを得ず欠席の場合は、わかり次第、事前にご連絡ください

- ウェス、本当にたくさんいただきました。初めての方、職場のものを集めておいてくださった方、大人用…についてに貸し出し用も併せて補充ができました
いつもありがとうございます！
- 体調不良の連絡ですが、症状や病名で教えてください。保育園での流行の傾向を早期に把握し、予防や早期対処につなげていきたいと思っております
- もともと私用で欠席の予定だった場合も、体調不良になった場合は、できれば状況を教えてくださいと、上記理由から大変助かります！
- ほけん掲示板、ご覧くださいね
記入にはできる限り個人が特定しにくくなるようにしています。流行すると何かとさまざまな心配から皆でお話することも多くなると思いますが、ご家族の大変さ、ご本人の苦しさに配慮し、言動には十分、注意をお願いします。